

黄金薬〜おこんしべ

学校だより
特別号

令和2年・3・18

未来に向かって はばたけこがねっ子

「未来に向かって はばたけ こがねっ子」

学校長 管澤 秀信

本日は、地域の象徴であり誇りとして発展してきた黄金小学校の最後の卒業証書授与式を挙行之、保護者の皆様に見守られた6名の卒業生が、これから始まる伊達中学校での生活に、新たな夢と希望や不安などを思い抱きながら、今、まさに、思い出深い小学校の学び舎を巣立とうとしています。

- | | |
|----------------------------------------------------|----------|
| ☆学芸会の劇で、難しい役(女の子役)を迫真の演技で会場一杯の拍手を
いただいた | 大内 醍哉 君 |
| ☆物作りが得意で、図工・自由研究など工夫した楽しい作品を作り上げた | 齋藤 雫さん |
| ☆「遊具で遊ぶ子ども達」でMOA美術館奨励賞を受賞するなど、素晴らしい才能を発揮した | 清野 萌花さん |
| ☆三年連続小学生陸上競技全道大会出場など、たくさんの方々の応援のもと、
技術とスピードを磨いた | 西川 飛翔 君 |
| ☆素晴らしい創造力があり、仲間とともに協働して「世界一大きな絵」を
完成させた | 圓城 鈴来 さん |
| ☆気持ちが優しく自分よりも相手を優先し、困っている人がいると直ぐに
寄り添って話を聞いてあげる | 八木澤和秀 君 |

あなた達6名は、4月から最高学年として黄金小学校閉校記念事業にも積極的に関わり色々な経験を重ね、それぞれの個性や持ち味を生かして様々な学校行事や活動に意欲的に取り組み、黄金小学校を立派にリードし、活躍してくれました。閉校記念の大運動会では、最高学年としての自覚と責任をもって下級生の面倒をみたり、仲間とともに協力して応援合戦や団体競技等に取り組み、応援に駆けつけてくださった全ての人に感動を与えてくれました。また、歴史と伝統ある黄金小の学芸会の集大成を披露しようと、5・6年の劇「白旗の少女」に取り組み、会場の全ての人に思い出に残る最高の一日になったことでしょう。このように、仲間とともに過ごした貴重な日々が消えてなくなるわけではありません。「こがねっ子魂」として、しっかり引き継がれていきます。「未来に向かってはばたけこがねっ子！！」



卒業生6名による和太鼓演奏でオープニングを飾った閉校記念事業『回顧展』